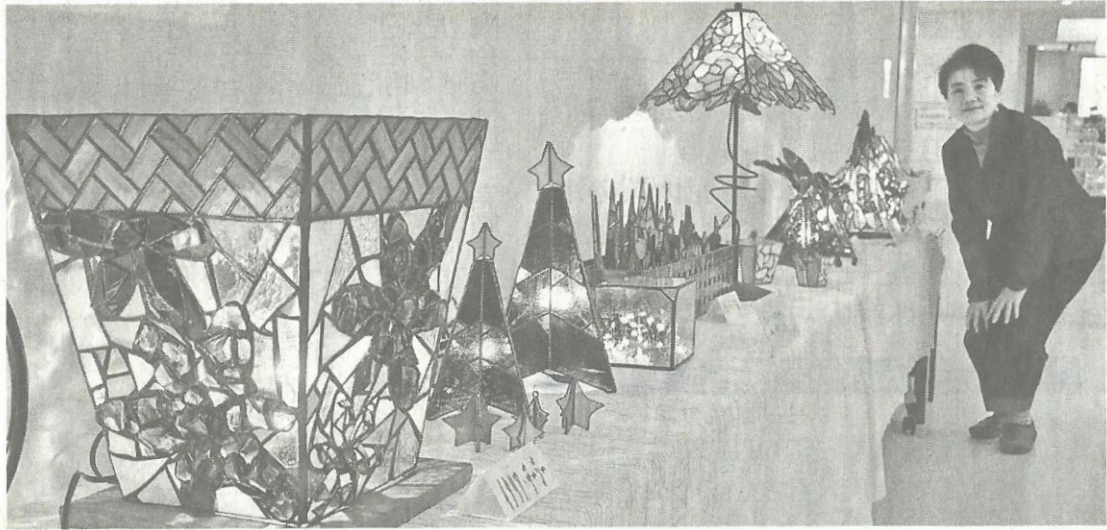


美しいステンドグラスが並ぶ「せいてつギャラリー」



ステンドグラス 癒やしの光

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院の「せいてつギャラリー」で7日、ステンドグラスの作品展「ガラスと光が織りなす 癒やしのハーモニー」が始まった。
(芝垣なの香)

製鉄記念病院で作品展

室蘭市出身で札幌在住の吉田房子さん(66)が手がけた約80点を展示。吉田さんは札幌市内でアトリエを主宰し、色彩豊かなステンドグラスを制作している。イルカなど室蘭がモチーフの作品もあり、患者や見舞客は「とてもきれい」と声を上げて見入っていた。

吉田さんは「同じ赤でも朝日と夕日、晴れや曇り、電気の光など、明かりによって見える色が全然違うのがステンドグラスの魅力」と説明し、「見てくれる人

の気持ちや和み、癒やしを感じてもらえたらうれしい」と話している。来年1月10日まで。